

コンクリートライブラリー161  
締固めを必要とする高流動コンクリートの配合設計・施工指針（案）

目 次

本 編
-----

1 章 総 則 .....	1
1.1 一 般 .....	1
1.2 用語の定義 .....	3
2 章 締固めを必要とする高流動コンクリートの利用における検討方針 .....	4
2.1 一 般 .....	4
3 章 施工計画 .....	6
3.1 一 般 .....	6
3.2 施工に関する照査 .....	6
3.2.1 一 般 .....	6
3.2.2 施工方法の設定 .....	7
3.2.3 フレッシュコンクリートの品質の設定 .....	8
3.2.4 均質度に対する照査 .....	8
3.3 コンクリートの配合計画 .....	9
3.3.1 一 般 .....	9
3.3.2 使用材料の選定 .....	10
3.3.3 配合設計 .....	10
3.4 コンクリートの製造計画 .....	10
3.5 コンクリート工の計画 .....	11
3.6 鉄筋工の計画 .....	11
3.7 型枠および支保工の計画 .....	11
3.8 品質管理計画 .....	12
3.9 施工計画書 .....	12
3.10 施工計画の確認 .....	13

## 施工標準

1章 総 則 .....	1
1.1 一 般 .....	1
1.2 施工方法とフレッシュコンクリートの品質の組合せ .....	2
2章 締固めを必要とする高流動コンクリートの品質 .....	6
2.1 一 般 .....	6
3章 材 料 .....	8
3.1 一 般 .....	8
3.2 練混ぜ水 .....	8
3.3 セメント，混和材および骨材 .....	8
3.4 混 和 剤 .....	9
4章 タイプ1のコンクリートの配合設計 .....	10
4.1 一 般 .....	10
4.2 配合設計の手順 .....	10
4.3 配合条件の設定 .....	12
4.3.1 粗骨材の最大寸法 .....	12
4.3.2 スランプフロー，粗骨材量比率および間隙通過速度 .....	12
4.3.3 配合強度 .....	13
4.3.4 水結合材比（水セメント比） .....	13
4.3.5 空 気 量 .....	13
4.4 試し練り .....	14
4.4.1 配合要因の設定 .....	14
4.4.2 配合の算定および練混ぜ .....	15
4.4.3 品質試験 .....	15
4.5 配合の表し方 .....	16
5章 タイプ2のコンクリートの配合設計 .....	18
5.1 一 般 .....	18
5.2 配合設計の手順 .....	18
5.3 配合条件の設定 .....	20
5.3.1 粗骨材の最大寸法 .....	20
5.3.2 スランプフロー，粗骨材量比率および間隙通過速度 .....	20

5.3.3	配合強度	21
5.3.4	水結合材比（水セメント比）	21
5.3.5	空気量	21
5.4	試し練り	22
5.4.1	配合要因の設定	22
5.4.2	配合の算定および練混ぜ	23
5.4.3	品質試験	23
5.5	配合の表し方	24
6章	製 造	26
6.1	一 般	26
6.2	工場の選定	26
6.3	計 量	27
6.4	ミキサ	28
6.5	練 混 ぜ	28
6.6	プラントのミキサによる試し練り	29
6.7	製造時の骨材の品質管理	29
6.8	製造時のフレッシュコンクリートの品質管理	30
7章	施 工	31
7.1	一 般	31
7.2	運 搬	31
7.2.1	現場までの運搬	31
7.2.2	圧送による現場内での運搬	31
7.2.3	その他の現場内での運搬	33
7.3	打 込 み	33
7.4	締 固 め	35
7.5	表面仕上げ	37
7.6	養 生	37
7.7	型枠および支保工	37
7.7.1	コンクリートの側圧	37
7.7.2	型枠および支保工の設計	38
7.7.3	型枠および支保工の施工	38
7.8	施工管理	39
7.8.1	コンクリートの品質管理	39
7.8.2	打込みおよび締固めの管理	40

8章 寒中コンクリート	41
8.1 一般	41
8.2 材料および配合	41
8.3 型 枠	41
9章 暑中コンクリート	43
9.1 一般	43
9.2 材料および配合	43
10章 マスコンクリート	44
10.1 一般	44

検査標準
------

1章 総 則	1
1.1 一般	1
2章 フレッシュコンクリートの品質の検査	2

土木学会規準
--------

ボックス形容器を用いた加振時のコンクリートの間隙通過性試験方法（案） （JSCE-F 701-2022）	1
加振を行ったコンクリート中の粗骨材量試験方法（案）（JSCE-F 702-2022）	7

資料編
-----

I編 性能規定に基づいた施工に関する照査の考え方	資料 1
II編 施工標準で設定している数値の根拠資料	資料 22
III編 締固めを必要とする高流動コンクリートの配合設計の例	資料 32
IV編 土木学会規準の改訂および制定にかかわる資料	資料 46
V編 共通試験の結果のまとめ	資料 59
VI編 締固めを必要とする高流動コンクリートを取り巻く環境	資料 112